

VI プロスポーツキャンプ等調査

1. 調査の概要

1-1 はじめに

本調査は、平成 30 年秋季から平成 31 年春季にかけて、県内各所で行われたプロスポーツチームのキャンプ、プレシーズンマッチ等、プロゴルフのツアートーナメントに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4名）による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名（1回答）とするよう徹底している。

1-2 調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
秋季	野球	オリックスバファローズ秋季キャンプ	11/10	100
	野球	阪神タイガース秋季キャンプ	11/10	100
	ゴルフ	カシオワールドオープン	11/24	200
春季	野球	阪神タイガース春季キャンプ	2/2	100
	野球	埼玉西武ライオンズ (B 班) 春季キャンプ	2/10・11・16	100
	野球	埼玉西武ライオンズ (A 班) 春季キャンプ	2/20・21	200
	野球	ハンファ・イーグルス春季キャンプ	2/16・17・23	14
	サッカー	カターレ富山春季キャンプ	2/9・10・16・17	24
	サッカー	アルビレックス新潟春季キャンプ	2/23	83
	サッカー	カマタマーレ讃岐春季キャンプ	2/23	59
	サッカー	ブラウブリッツ秋田春季キャンプ	2/9・10・11・16	18
	野球	プロ野球プレシーズンマッチ	2/23・24	404
	ゴルフ	ヨコハマタイヤPRGRレディス	3/16	200
				1,602

1-3 調査結果の見方

(1) 図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる。

(2) 図表中、及び本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している。

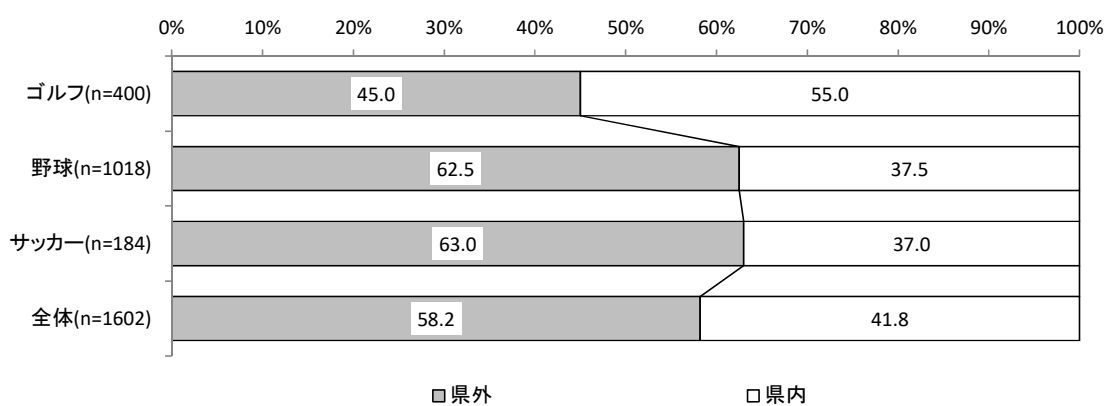
- | | |
|-----------------------|--------------|
| ① 阪神タイガース秋季キャンプ | :タイガース秋季 |
| ② オリックスバファローズ秋季キャンプ | :オリックス秋季 |
| ③ カシオワールドオープン | :カシオ |
| ④ 阪神タイガース春季キャンプ | :タイガース春季 |
| ⑤ 埼玉西武ライオンズ(B班)春季キャンプ | :ライオンズ(B班)春季 |
| ⑥ 埼玉西武ライオンズ(A班)春季キャンプ | :ライオンズ(A班)春季 |
| ⑦ ハンファ・イーグルス春季キャンプ | :ハンファ |
| ⑧ カターレ富山春季キャンプ | :カターレ |
| ⑨ アルビレックス新潟春季キャンプ | :アルビレックス |
| ⑩ カマタマーレ讃岐春季キャンプ | :カマタマーレ |
| ⑪ ブラウブリッツ秋田春季キャンプ | :ブラウブリッツ |
| ⑫ プロ野球プレシーズンマッチ | :野球プレシーズン |
| ⑬ ヨコハマタイヤ PRGR レディス | :PRGR レディス |

(3) 集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。

1-4 アンケート結果の特徴

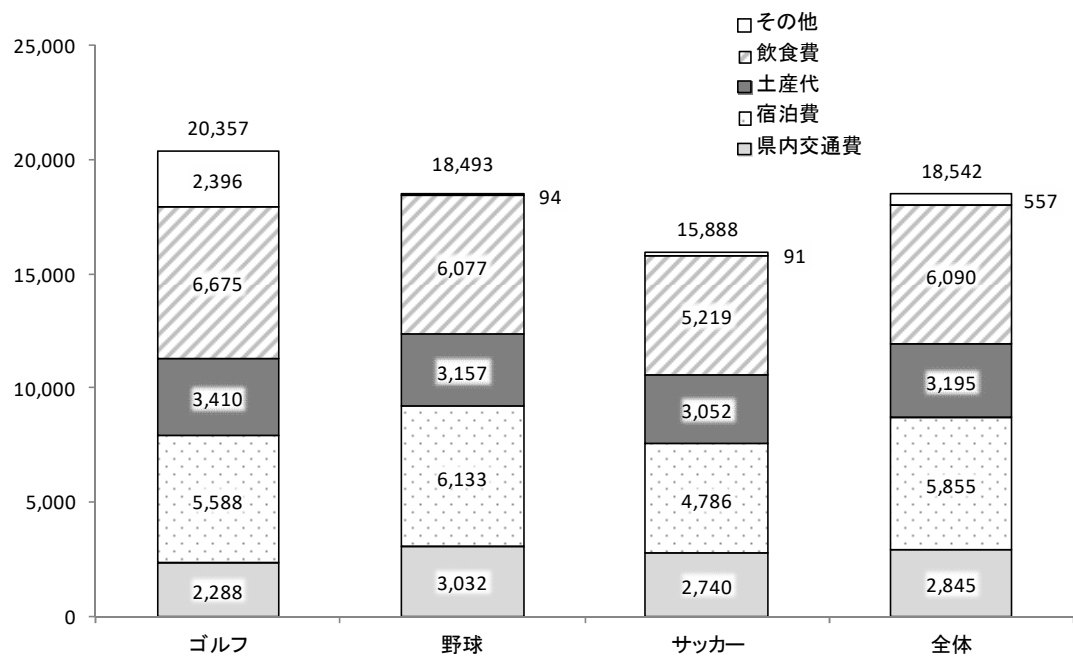
● スポーツ種別でみた県外客割合と県内消費額

(参考1) スポーツ種別県外客・県内客割合 (%)



野球とサッカーは県外客が60%以上を占め、ゴルフはやや県内客が多くなっている(参考1)。

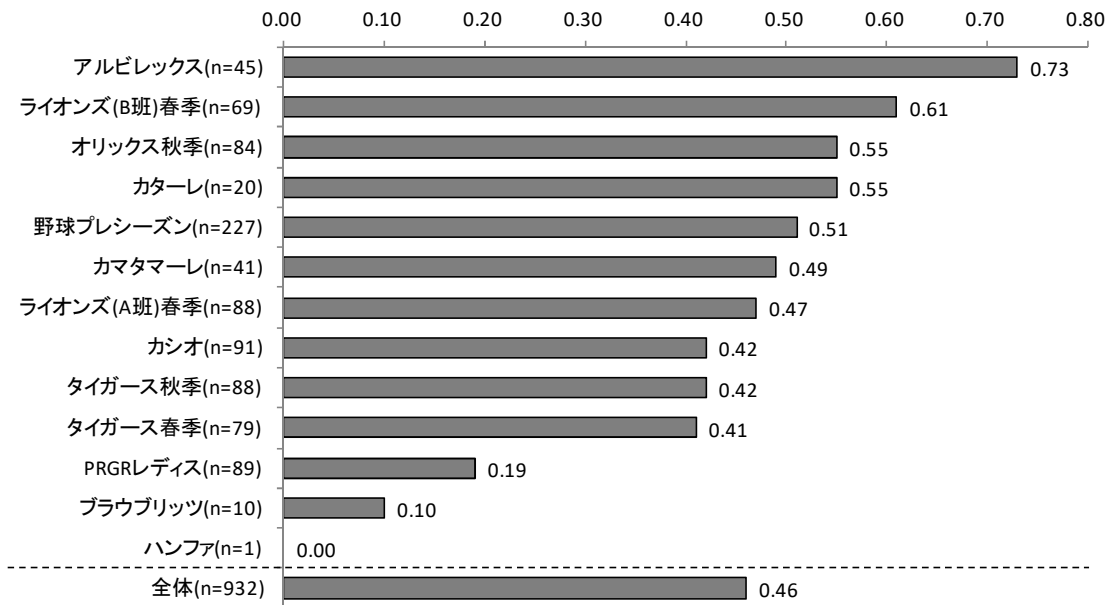
(参考2) 県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



県内平均消費額をスポーツ種別にみると、ゴルフが20,357円で最も高く、次いで野球が18,493円、サッカーが15,888円となっている(参考2)。

● 立寄観光スポット平均件数

(参考3) 立寄観光スポット平均件数 (件) ※県内客を除く



県外客の立寄観光スポット平均件数は0.46件となっている。調査区分別にみると、アルビレックスが0.73件で最も多くなっており、ブラウブリッツが0.10件で最も少なくなっている。

※ハンファは県外客サンプルが1件で、立寄をしなかったため比較から除外(参考3)。

● 主なご意見・ご感想

(公共交通機関、会場までのアクセスについて)

- 週末だけでも球場と主要アクセスを結ぶシャトルバスを出してほしい。(オリックス秋季・香川県・20歳代男性)
- バスの路線図などわかりやすいチラシが高知駅などにあればと思った。(オリックス秋季・奈良県・20歳代男性)
- バスの支払い方法が現金だけなのが不便に感じた。ICカードが使えるようにしてほしい。(オリックス秋季・広島県・20歳代男性)
- バスの便数が少ないので不便。(アルビレックス・神奈川県・50歳代女性)
- 駅からの直行バスがあれば良いと思う。(野球プレシーズン・岡山県・40歳代男性)

(会場周辺の誘導案内、整備等について)

- 駐車場や練習場を見つけるのに、案内板が運転していたら見づらく、分かりづらい。(アルビレックス・愛媛県・30歳代女性)
- 去年は家族で観戦に訪れたのですが、障害者用の駐車スペースが見つからなくて苦労したことが強く印象に残っている。(野球プレシーズン・高知県・40歳代男性)
- 駐車場がいくつかあるが、球場ならこの駐車場が近いなどの案内板が入口にあるといい。(ライオンズ (B 班) 春季・大阪府・50歳代男性)

(ファンサービス、PR等について)

- 南国ICから安芸までの間で、食事や買い物ができるスポットがあればと思う。夕方までキャンプを見ていると南国の道の駅は閉店してしまう。(タイガース秋季・岡山県・50歳代男性)
- 子どもが少年野球をやっていてキャンプを近くで見ることができて良かった。また野球教室など開いてくれたら尚良い。(オリックス秋季・香川県・30歳代男性)
- 子どもと来た為、小さい子どもにも楽しめるよう子ども向けにもジャンケン大会のようなイベントを開いてほしい。(カシオ・高知県・30歳代女性)
- 鍋焼きラーメンなど、県内各地のご当地グルメが集結すると面白そう。(カシオ・香川県・50歳代男性)
- キャンプ地の周辺の土産物屋、食事処の情報がほしい。特に練習を見た後、帰り道の遅い時間帯でも営業しているお店が分かれば有難い。(タイガース春季・兵庫県・20歳未満女性)
- 県内でのPRが足りていないように思う。アルビレックスの高知キャンプの情報も新潟の人の方が知っている。(アルビレックス・高知県・40歳代男性)

(その他、感想など)

- 阪神も試合を市内でやってほしい。買うものがないので、お金を落とすものがない。バッグとかファンが欲しくなるようなグッズでもあればいいのと思う。(ライオンズ (B 班) 春季・高知県・60歳代男性)
- サッカーとプロ野球の両方が見られるので春野はとて素晴らしいです。(ライオンズ (B 班) 春季・徳島県・40歳代男性)
- 空港にユニフォームを飾るとかそういう工夫があれば。(カターレ・富山県・50歳代女性)
- 黒潮リーグをまた開催してほしい。毎年経済効果が出ると思う。(ライオンズ (A 班) 春季・愛媛県・40歳代男性)

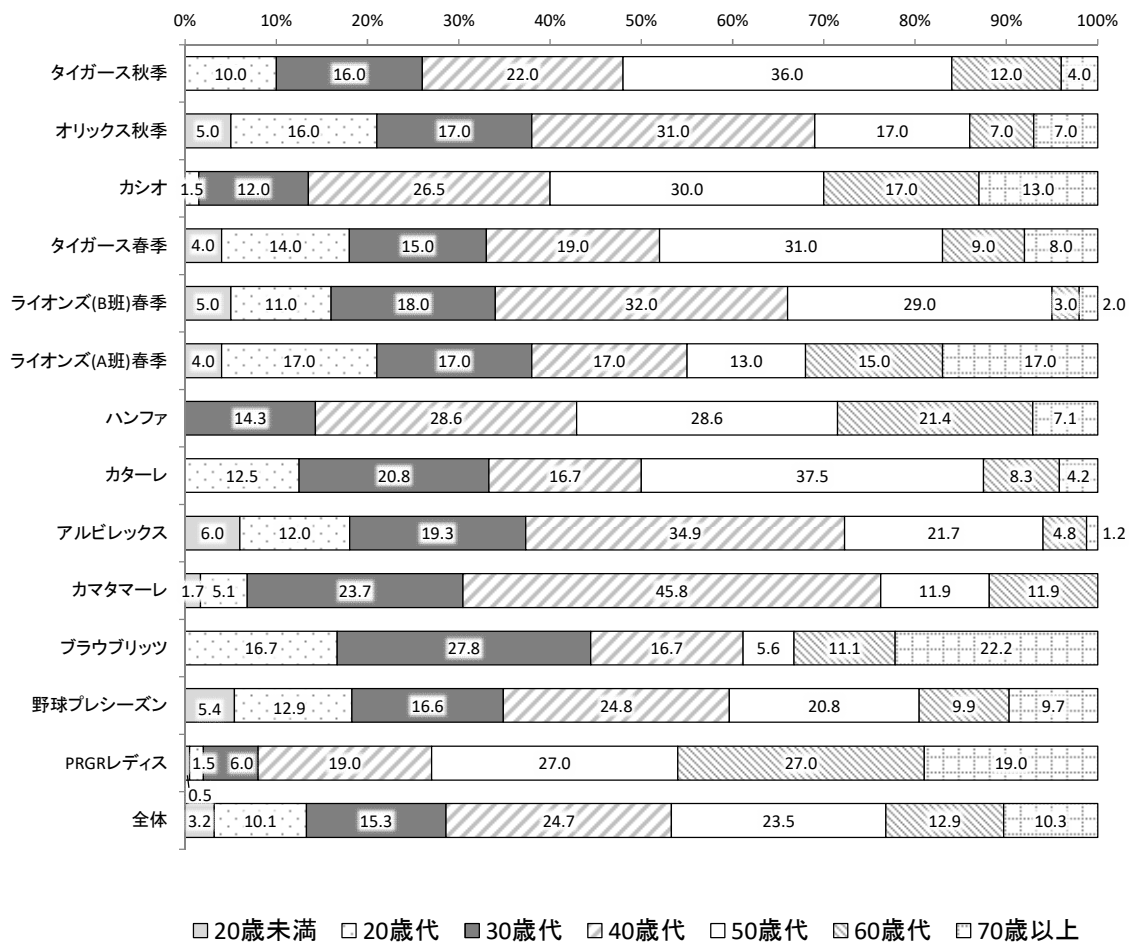
2. 年代

2-1 年代割合

(表 2-1) 観戦者年代割合 (上段：件 下段：%)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
タイガース秋季	0	10	16	22	36	12	4	100
	0.0	10.0	16.0	22.0	36.0	12.0	4.0	100.0
オリックス秋季	5	16	17	31	17	7	7	100
	5.0	16.0	17.0	31.0	17.0	7.0	7.0	100.0
カシオ	0	3	24	53	60	34	26	200
	0.0	1.5	12.0	26.5	30.0	17.0	13.0	100.0
タイガース春季	4	14	15	19	31	9	8	100
	4.0	14.0	15.0	19.0	31.0	9.0	8.0	100.0
ライオンズ(B班)春季	5	11	18	32	29	3	2	100
	5.0	11.0	18.0	32.0	29.0	3.0	2.0	100.0
ライオンズ(A班)春季	8	34	34	34	26	30	34	200
	4.0	17.0	17.0	17.0	13.0	15.0	17.0	100.0
ハンファ	0	0	2	4	4	3	1	14
	0.0	0.0	14.3	28.6	28.6	21.4	7.1	100.0
カタール	0	3	5	4	9	2	1	24
	0.0	12.5	20.8	16.7	37.5	8.3	4.2	100.0
アルビレックス	5	10	16	29	18	4	1	83
	6.0	12.0	19.3	34.9	21.7	4.8	1.2	100.0
カマタマーレ	1	3	14	27	7	7	0	59
	1.7	5.1	23.7	45.8	11.9	11.9	0.0	100.0
ブラウブリッツ	0	3	5	3	1	2	4	18
	0.0	16.7	27.8	16.7	5.6	11.1	22.2	100.0
野球プレシーズン	22	52	67	100	84	40	39	404
	5.4	12.9	16.6	24.8	20.8	9.9	9.7	100.0
PRGRレディス	1	3	12	38	54	54	38	200
	0.5	1.5	6.0	19.0	27.0	27.0	19.0	100.0
全体	51	162	245	396	376	207	165	1,602
	3.2	10.1	15.3	24.7	23.5	12.9	10.3	100.0

(図 2-2) 観戦者年代割合 (%)



全体の年代をみると、「40歳代」の割合が24.7%で最も多くなっており、次いで「50歳代」が23.5%、「30歳代」が15.3%、「60歳代」が12.9%と続いている。

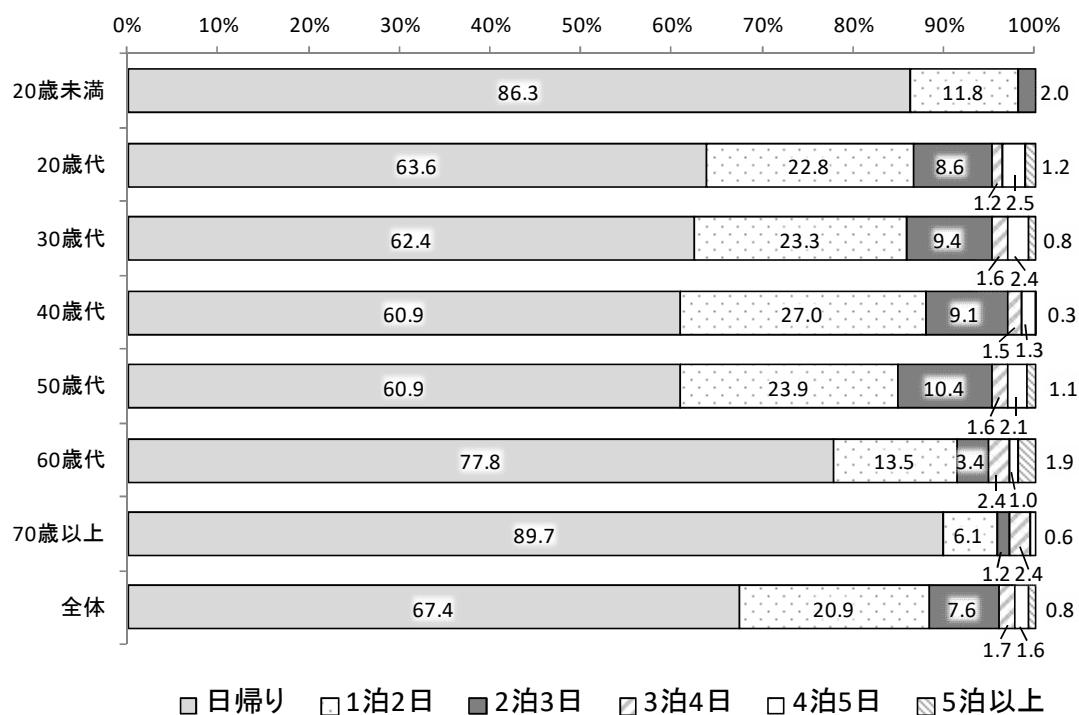
調査区分ごとにみると、ゴルフは40歳代以上の年代が多く、PRGRレディスで92%、カンオで86.5%となっている。30歳代以下は、サッカーのブラウブリッツで44.5%、野球のオリックス秋季とライオンズ(A班)春季で38.0%と多くなっている。

2-2 年代別旅行日数

(表 2-3)年代別旅行日数割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	44	6	1	0	0	0	51
	86.3	11.8	2.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代	103	37	14	2	4	2	162
	63.6	22.8	8.6	1.2	2.5	1.2	100.0
30歳代	153	57	23	4	6	2	245
	62.4	23.3	9.4	1.6	2.4	0.8	100.0
40歳代	241	107	36	6	5	1	396
	60.9	27.0	9.1	1.5	1.3	0.3	100.0
50歳代	229	90	39	6	8	4	376
	60.9	23.9	10.4	1.6	2.1	1.1	100.0
60歳代	161	28	7	5	2	4	207
	77.8	13.5	3.4	2.4	1.0	1.9	100.0
70歳以上	148	10	2	4	1	0	165
	89.7	6.1	1.2	2.4	0.6	0.0	100.0
全体	1079	335	122	27	26	13	1,602
	67.4	20.9	7.6	1.7	1.6	0.8	100.0

(図 2-4) 年代別旅行日数割合 (%)



全体の旅行日数は、「日帰り」の割合が 67.4%で最も多くなっており、次いで「1泊2日」が 20.9%、「2泊3日」が 7.6%と続いている。

年代別にみると、20歳未満と70歳以上で「日帰り」の割合が80%を超え、他の年代に比べて宿泊の割合が低くなっている。

2-3 年代別旅行形態割合

(表 2-5) 年代別旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	5	2	19	4	18	0	0	3	0	51
	9.8	3.9	37.3	7.8	35.3	0.0	0.0	5.9	0.0	100.0
20歳代	45	8	23	16	67	2	0	0	1	162
	27.8	4.9	14.2	9.9	41.4	1.2	0.0	0.0	0.6	100.0
30歳代	72	43	56	12	56	5	1	0	0	245
	29.4	17.6	22.9	4.9	22.9	2.0	0.4	0.0	0.0	100.0
40歳代	112	88	89	24	67	11	2	2	1	396
	28.3	22.2	22.5	6.1	16.9	2.8	0.5	0.5	0.3	100.0
50歳代	117	129	44	23	50	10	0	1	2	376
	31.1	34.3	11.7	6.1	13.3	2.7	0.0	0.3	0.5	100.0
60歳代	69	81	21	11	20	3	0	0	2	207
	33.3	39.1	10.1	5.3	9.7	1.4	0.0	0.0	1.0	100.0
70歳以上	72	44	13	12	23	1	0	0	0	165
	43.6	26.7	7.9	7.3	13.9	0.6	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	492	395	265	102	301	32	3	6	6	1,602
	30.7	24.7	16.5	6.4	18.8	2.0	0.2	0.4	0.4	100.0

全体の旅行形態割合は、「1人」の割合が30.7%で最も多くなっており、次いで「夫婦」が24.7%、「友人・知人」が18.8%、「子供連れ家族」が16.5%と続いている。

年代別にみると、20歳未満は「子供連れ家族」や「友人・知人」、20歳代は「友人・知人」や「1人」、30歳代は「1人」や「子供連れ家族」や「友人・知人」、40歳代は「1人」や「子供連れ家族」、50歳代と60歳代は「夫婦」や「1人」、70歳以上は「1人」や「夫婦」が多くなっている。

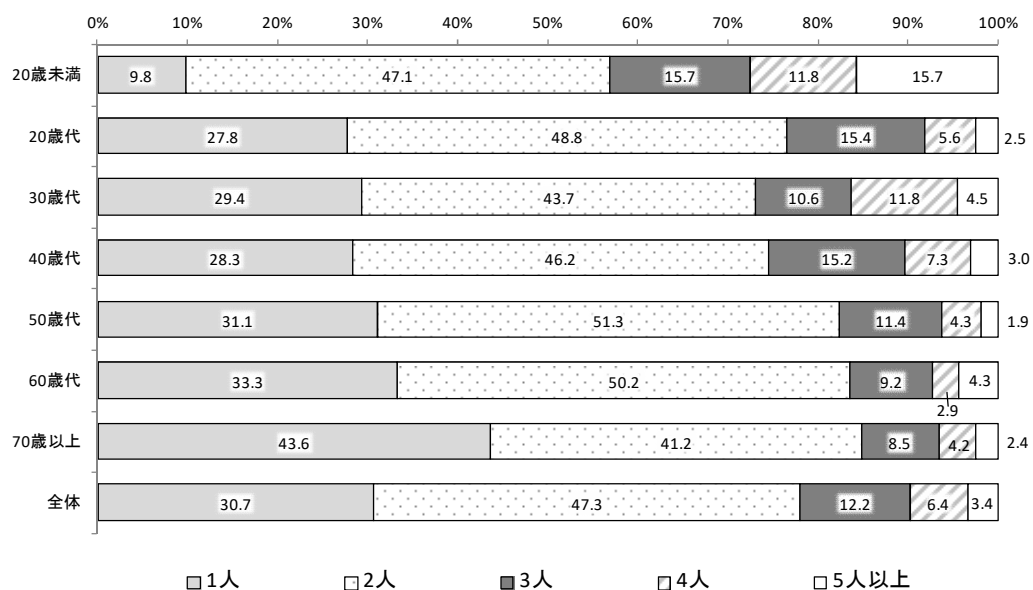
旅行形態別にみると、「1人」は70歳以上で、「夫婦」は60歳代で、「子供連れ家族」は20歳未満で、「友人・知人」は20歳代で最も多くなっている。

2-4 年代別同行者数割合

(表 2-6) 年代別同行者数割合 (上段：件 下段：%)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	5	24	8	6	8	51	3.1
	9.8	47.1	15.7	11.8	15.7	100.0	
20歳代	45	79	25	9	4	162	2.1
	27.8	48.8	15.4	5.6	2.5	100.0	
30歳代	72	107	26	29	11	245	2.2
	29.4	43.7	10.6	11.8	4.5	100.0	
40歳代	112	183	60	29	12	396	2.3
	28.3	46.2	15.2	7.3	3.0	100.0	
50歳代	117	193	43	16	7	376	2.1
	31.1	51.3	11.4	4.3	1.9	100.0	
60歳代	69	104	19	6	9	207	2.0
	33.3	50.2	9.2	2.9	4.3	100.0	
70歳以上	72	68	14	7	4	165	1.8
	43.6	41.2	8.5	4.2	2.4	100.0	
全体	492	758	195	102	55	1,602	2.2
	30.7	47.3	12.2	6.4	3.4	100.0	

(図 2-7) 年代別同行者数割合 (%)



全体の同行者数をみると、「2人」の割合が47.3%で最も多くなっており、次いで、「1人」が30.7%、「3人」が12.2%、「4人」が6.4%、「5人以上」が3.4%となっている。

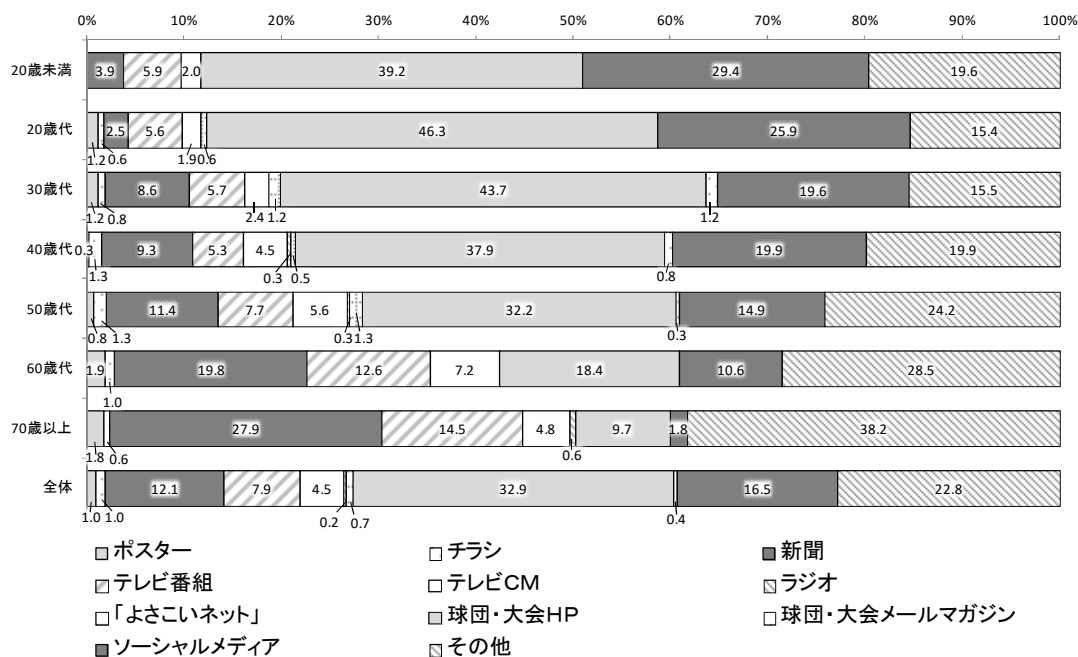
年代別にみると、70歳以上で「1人」の割合が最も多く、その他の年代では「2人」の割合が最も多くなっている。

2-5 年代別情報源割合

(表 2-8) 年代別情報源割合 (上段：件 下段：%)

	ポスター	チラシ	新聞	テレビ番組	テレビCM	ラジオ	よさこい ネット	球団・ 大会HP	球団・大会 メール マガジン	ソーシャル メディア (Twitter、 Facebook)	その他	合計
20歳未満	0	0	2	3	1	0	0	20	0	15	10	51
	0.0	0.0	3.9	5.9	2.0	0.0	0.0	39.2	0.0	29.4	19.6	100.0
20歳代	2	1	4	9	3	0	1	75	0	42	25	162
	1.2	0.6	2.5	5.6	1.9	0.0	0.6	46.3	0.0	25.9	15.4	100.0
30歳代	3	2	21	14	6	0	3	107	3	48	38	245
	1.2	0.8	8.6	5.7	2.4	0.0	1.2	43.7	1.2	19.6	15.5	100.0
40歳代	1	5	37	21	18	1	2	150	3	79	79	396
	0.3	1.3	9.3	5.3	4.5	0.3	0.5	37.9	0.8	19.9	19.9	100.0
50歳代	3	5	43	29	21	1	5	121	1	56	91	376
	0.8	1.3	11.4	7.7	5.6	0.3	1.3	32.2	0.3	14.9	24.2	100.0
60歳代	4	2	41	26	15	0	0	38	0	22	59	207
	1.9	1.0	19.8	12.6	7.2	0.0	0.0	18.4	0.0	10.6	28.5	100.0
70歳以上	3	1	46	24	8	1	0	16	0	3	63	165
	1.8	0.6	27.9	14.5	4.8	0.6	0.0	9.7	0.0	1.8	38.2	100.0
全体	16	16	194	126	72	3	11	527	7	265	365	1,602
	1.0	1.0	12.1	7.9	4.5	0.2	0.7	32.9	0.4	16.5	22.8	100.0

(図 2-9) 年代別情報源割合 (%)



※「よさこいネット」…高知県観光コンベンション協会が運営する観光情報発信サイト

全体の情報源を見ると、「球団・大会HP」の割合が32.9%と最も多くなっており、次いで「その他」が22.8%、「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」が16.5%と続いている。

年代別にみると、20歳未満から50歳代は「球団・大会HP」の割合が、60歳代、70歳以上は「その他」が最も多くなっている。また、「新聞」や「テレビ番組」の割合は、年代が高くなるにつれ多くなる傾向があり、「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」は、年代が低くなるにつれ多くなる傾向がある。

また、「よさこいネット」、「球団・大会HP」、「球団・大会メールマガジン」、「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」を合わせた割合は、20歳未満で68.6%、20歳代で72.8%、30歳代で65.7%、40歳代で59.1%、50歳代で48.7%と若い年代でインターネットの利用が多くなっている。

その他の情報源の具体的な回答として、「毎年恒例の事なので知っている」、「家族や友人から誘われた」などが多く、そのほかゴルフでは「勤務先で知った」、サッカーでは「他の競技を見に来た際に偶然やっていた」などが挙げられている。

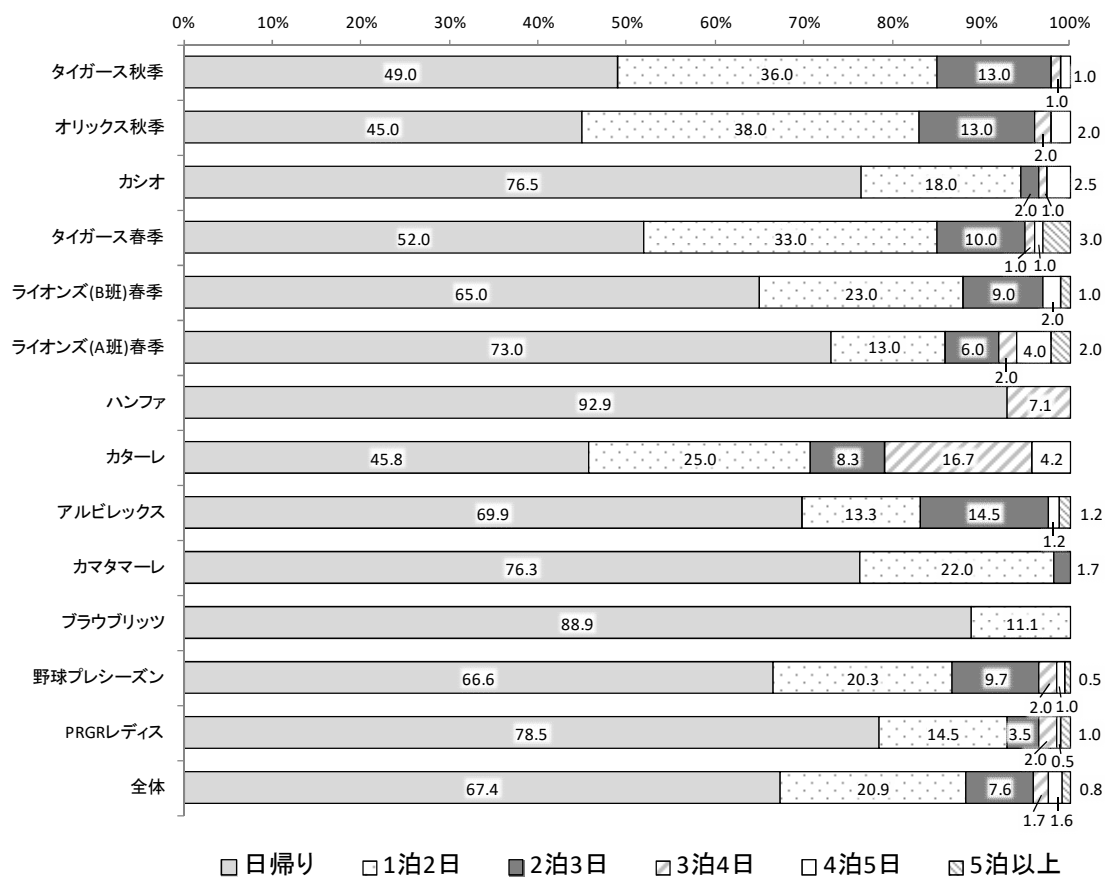
3. 日帰り客と宿泊客

3-1 日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1) 日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
タイガース秋季	49	36	13	1	1	0	100
	49.0	36.0	13.0	1.0	1.0	0.0	100.0
オリックス秋季	45	38	13	2	2	0	100
	45.0	38.0	13.0	2.0	2.0	0.0	100.0
カシオ	153	36	4	2	5	0	200
	76.5	18.0	2.0	1.0	2.5	0.0	100.0
タイガース春季	52	33	10	1	1	3	100
	52.0	33.0	10.0	1.0	1.0	3.0	100.0
ライオンズ(B班)春季	65	23	9	0	2	1	100
	65.0	23.0	9.0	0.0	2.0	1.0	100.0
ライオンズ(A班)春季	146	26	12	4	8	4	200
	73.0	13.0	6.0	2.0	4.0	2.0	100.0
ハンファ	13	0	0	1	0	0	14
	92.9	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	100.0
カターレ	11	6	2	4	1	0	24
	45.8	25.0	8.3	16.7	4.2	0.0	100.0
アルビレックス	58	11	12	0	1	1	83
	69.9	13.3	14.5	0.0	1.2	1.2	100.0
カマタマーレ	45	13	1	0	0	0	59
	76.3	22.0	1.7	0.0	0.0	0.0	100.0
ブラウブリッツ	16	2	0	0	0	0	18
	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	269	82	39	8	4	2	404
	66.6	20.3	9.7	2.0	1.0	0.5	100.0
PRGRレディス	157	29	7	4	1	2	200
	78.5	14.5	3.5	2.0	0.5	1.0	100.0
全体	1079	335	122	27	26	13	1,602
	67.4	20.9	7.6	1.7	1.6	0.8	100.0

(図 3-2) 日帰り客と宿泊客の割合 (%)



全体の日帰り客と宿泊客を見ると、日帰り客の割合が 67.4%、宿泊客が 32.6%となっている。

調査区分別にみると、宿泊客の割合は、オリックス秋季が 55.0%で最も多く、次いでカタールが 54.2%、タイガース秋季が 51.0%と続いている。

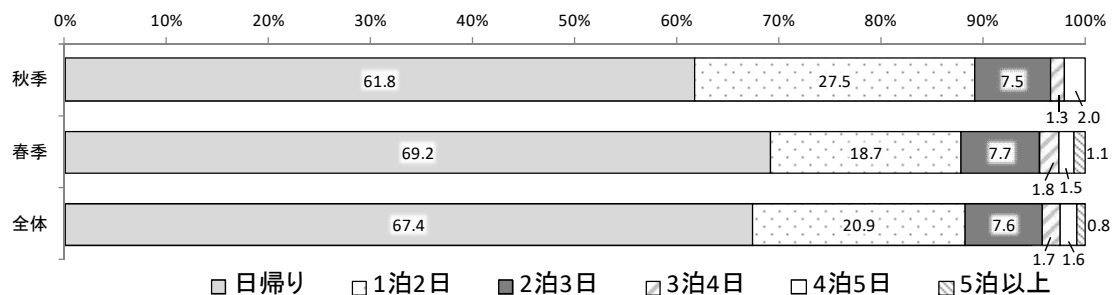
また、2泊3日以上の割合は、カタールが 29.2%で最も多く、次いでオリックス秋季が 17.0%、アルビレックスが 16.9%と続いている。

3-2 季節別日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-3) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
秋季	247	110	30	5	8	0	400
	61.8	27.5	7.5	1.3	2.0	0.0	100.0
春季	832	225	92	22	18	13	1,202
	69.2	18.7	7.7	1.8	1.5	1.1	100.0
全体	1079	335	122	27	26	13	1,602
	67.4	20.9	7.6	1.7	1.6	0.8	100.0

(図 3-4) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (%)



季節別に日帰り客と宿泊客の割合をみると、宿泊客は秋季が 38.3%、春季が 30.8%となっており、秋季の方が多くなっている。

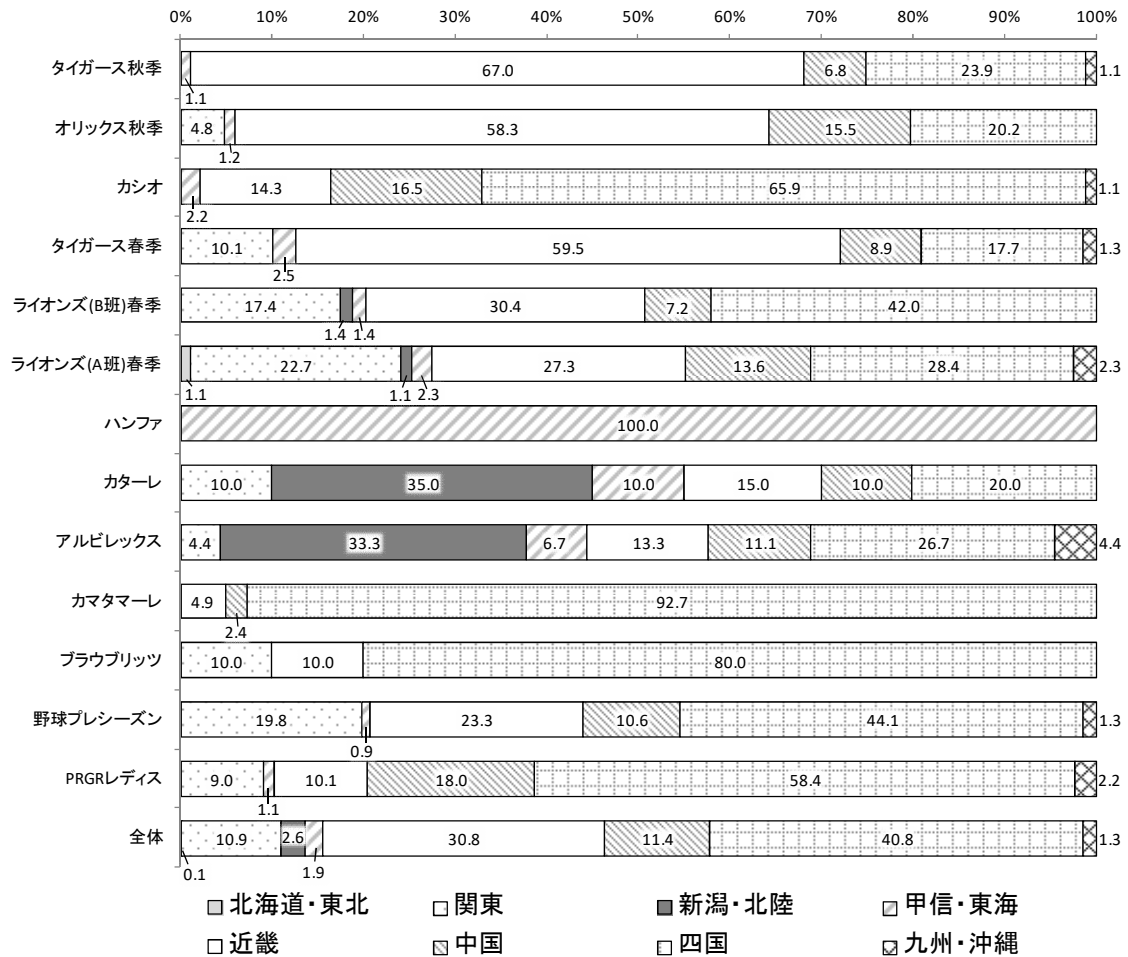
4. 出発地

4-1 出発地ブロック割合

(表 4-1) 出発地ブロック割合 (上段：件 下段：%) ※県内客を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
タイガース秋季	0	0	0	1	59	6	21	1	0	88
	0.0	0.0	0.0	1.1	67.0	6.8	23.9	1.1	0.0	100.0
オリックス秋季	0	4	0	1	49	13	17	0	0	84
	0.0	4.8	0.0	1.2	58.3	15.5	20.2	0.0	0.0	100.0
カシオ	0	0	0	2	13	15	60	1	0	91
	0.0	0.0	0.0	2.2	14.3	16.5	65.9	1.1	0.0	100.0
タイガース春季	0	8	0	2	47	7	14	1	0	79
	0.0	10.1	0.0	2.5	59.5	8.9	17.7	1.3	0.0	100.0
ライオンズ(B班)春季	0	12	1	1	21	5	29	0	0	69
	0.0	17.4	1.4	1.4	30.4	7.2	42.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ(A班)春季	1	20	1	2	24	12	25	2	1	88
	1.1	22.7	1.1	2.3	27.3	13.6	28.4	2.3	1.1	100.0
ハンファ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カタール	0	2	7	2	3	2	4	0	0	20
	0.0	10.0	35.0	10.0	15.0	10.0	20.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	0	2	15	3	6	5	12	2	0	45
	0.0	4.4	33.3	6.7	13.3	11.1	26.7	4.4	0.0	100.0
カマタマーレ	0	0	0	0	2	1	38	0	0	41
	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	2.4	92.7	0.0	0.0	100.0
ブラウブリッツ	0	1	0	0	1	0	8	0	0	10
	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	80.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	0	45	0	2	53	24	100	3	0	227
	0.0	19.8	0.0	0.9	23.3	10.6	44.1	1.3	0.0	100.0
PRGRレディス	0	8	0	1	9	16	52	2	1	89
	0.0	9.0	0.0	1.1	10.1	18.0	58.4	2.2	1.1	100.0
全体	1	102	24	18	287	106	380	12	2	932
	0.1	10.9	2.6	1.9	30.8	11.4	40.8	1.3	0.2	100.0

(図 4-2) 出発地ブロック割合 (%) ※県内客・海外客を除く



県内客を除いた全体の発地ブロック割合は、四国が40.8%で最も多くなっており、次いで近畿が30.8%、中国が11.4%と続いている。

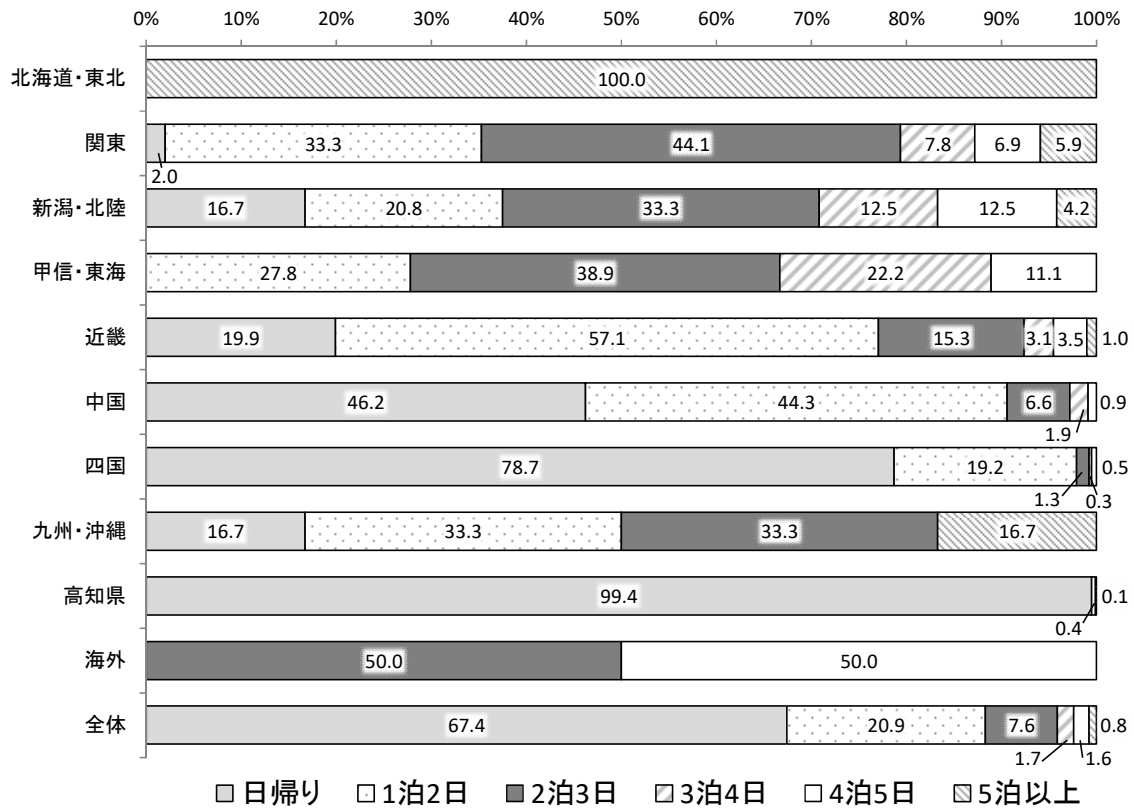
出発地別の主な傾向を見ると、四国の割合は、カマタマーレが92.7%で最も多くなっており、次いでブラウブリッツが80.0%、カシオが65.9%と続いている。近畿はタイガース秋季が67.0%で最も多く、次いでタイガース春季が59.5%、オリックス秋季が58.3%と続いている。中国はPRGRレディスが18.0%で最も多く、次いでカシオが16.5%、オリックス秋季が15.5%と続いている。

4-2 出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
関東	2	34	45	8	7	6	102
	2.0	33.3	44.1	7.8	6.9	5.9	100.0
新潟・北陸	4	5	8	3	3	1	24
	16.7	20.8	33.3	12.5	12.5	4.2	100.0
甲信・東海	0	5	7	4	2	0	18
	0.0	27.8	38.9	22.2	11.1	0.0	100.0
近畿	57	164	44	9	10	3	287
	19.9	57.1	15.3	3.1	3.5	1.0	100.0
中国	49	47	7	2	1	0	106
	46.2	44.3	6.6	1.9	0.9	0.0	100.0
四国	299	73	5	1	2	0	380
	78.7	19.2	1.3	0.3	0.5	0.0	100.0
九州・沖縄	2	4	4	0	0	2	12
	16.7	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	100.0
高知県	666	3	1	0	0	0	670
	99.4	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	100.0
海外	0	0	1	0	1	0	2
	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	100.0
全体	1079	335	122	27	26	13	1,602
	67.4	20.9	7.6	1.7	1.6	0.8	100.0

(図 4-4) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (%)



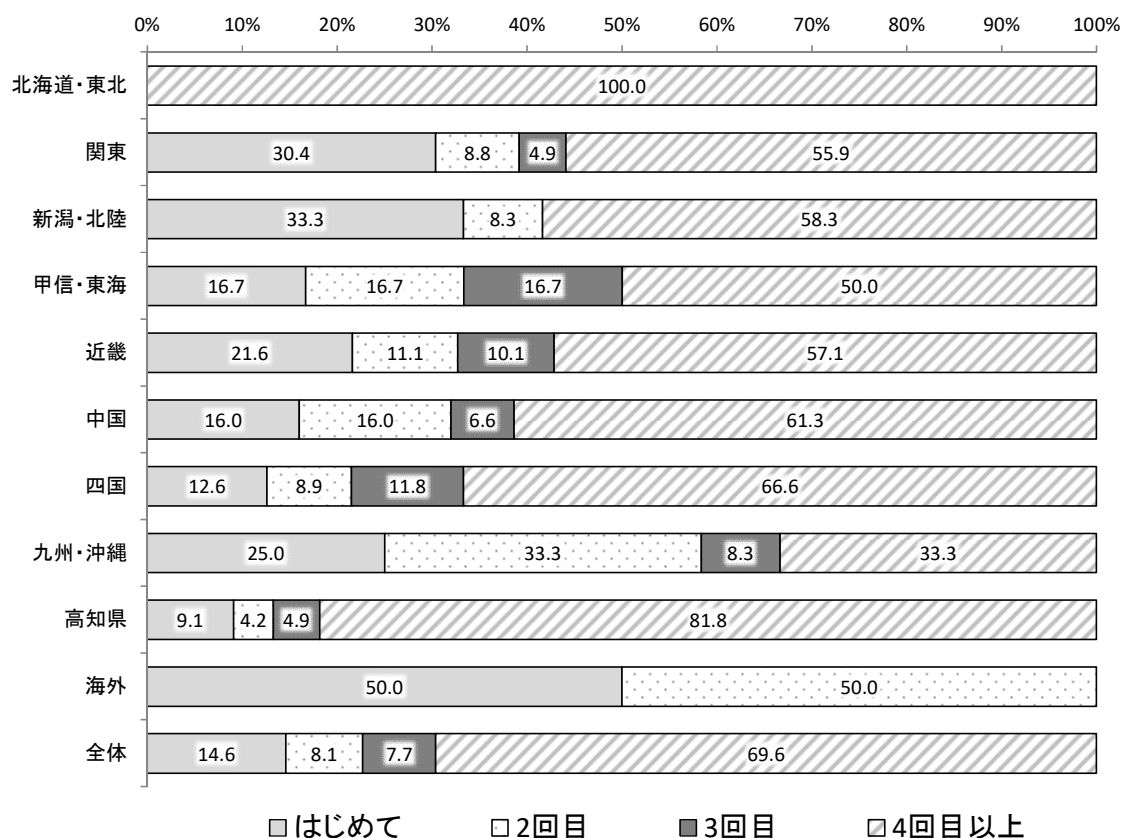
入込割合の多い発地ブロック別 (P125 : 表 4-1) に県内旅行日数を見ると、四国は「日帰り」の割合が 78.7% で最も多くなっており、次いで「1泊2日」が 19.2%、「2泊3日」が 1.3% と続いている。近畿は「1泊2日」が 57.1% で最も多く、次いで「日帰り」が 19.9%、「2泊3日」が 15.3% と続いている。中国は「日帰り」が 46.2% で最も多く、次いで「1泊2日」が 44.3%、「2泊3日」が 6.6% と続いている。

4-3 出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5) 出発地ブロック別観戦回数割合 (上段：件 下段：%)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
関東	31	9	5	57	102
	30.4	8.8	4.9	55.9	100.0
新潟・北陸	8	2	0	14	24
	33.3	8.3	0.0	58.3	100.0
甲信・東海	3	3	3	9	18
	16.7	16.7	16.7	50.0	100.0
近畿	62	32	29	164	287
	21.6	11.1	10.1	57.1	100.0
中国	17	17	7	65	106
	16.0	16.0	6.6	61.3	100.0
四国	48	34	45	253	380
	12.6	8.9	11.8	66.6	100.0
九州・沖縄	3	4	1	4	12
	25.0	33.3	8.3	33.3	100.0
高知県	61	28	33	548	670
	9.1	4.2	4.9	81.8	100.0
海外	1	1	0	0	2
	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0
全体	234	130	123	1115	1,602
	14.6	8.1	7.7	69.6	100.0

(図 4-6) 出発地ブロック別観戦回数割合 (%)



全体の観戦回数をみると、「4回目以上」の割合が69.6%で半数を超えており、次いで「はじめて」が14.6%、「2回目」が8.1%、「3回目」が7.7%と続いている。

入込割合の多い発地ブロック別 (P125: 表 4-1) に観戦回数をみると、四国は「4回目以上」の割合が66.6%で最も多くなっており、次いで「はじめて」が12.6%、「3回目」が11.8%と続いている。近畿は「4回目以上」が57.1%で最も多く、次いで「はじめて」が21.6%、「2回目」が11.1%と続き、中国は「4回以上」が61.3%で最も多く、次いで「はじめて」と「2回目」が16.0%、「3回目」が6.6%と続いている。

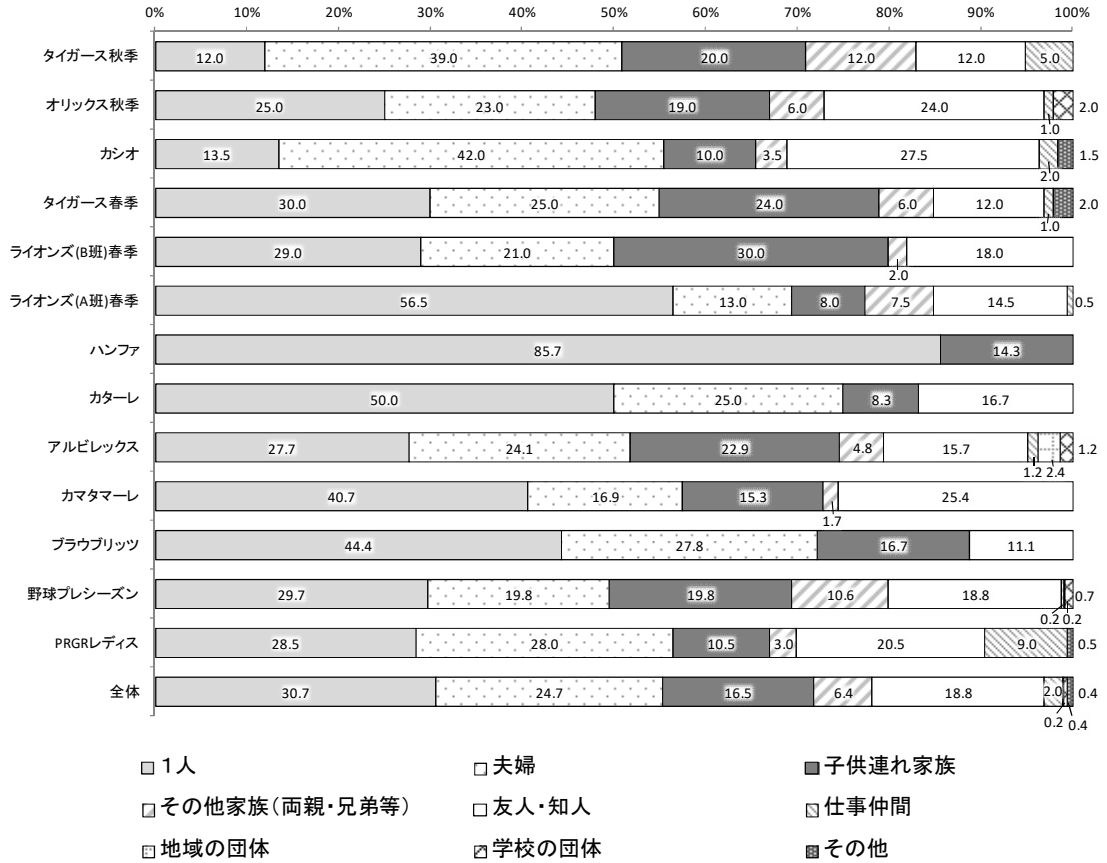
5. 旅行形態

5-1 旅行形態割合

(表 5-1)旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
タイガース秋季	12	39	20	12	12	5	0	0	0	100
	12.0	39.0	20.0	12.0	12.0	5.0	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	25	23	19	6	24	1	0	2	0	100
	25.0	23.0	19.0	6.0	24.0	1.0	0.0	2.0	0.0	100.0
カンオ	27	84	20	7	55	4	0	0	3	200
	13.5	42.0	10.0	3.5	27.5	2.0	0.0	0.0	1.5	100.0
タイガース春季	30	25	24	6	12	1	0	0	2	100
	30.0	25.0	24.0	6.0	12.0	1.0	0.0	0.0	2.0	100.0
ライオンズ(B班)春季	29	21	30	2	18	0	0	0	0	100
	29.0	21.0	30.0	2.0	18.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ(A班)春季	113	26	16	15	29	1	0	0	0	200
	56.5	13.0	8.0	7.5	14.5	0.5	0.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	12	0	2	0	0	0	0	0	0	14
	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カターレ	12	6	2	0	4	0	0	0	0	24
	50.0	25.0	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	23	20	19	4	13	1	2	1	0	83
	27.7	24.1	22.9	4.8	15.7	1.2	2.4	1.2	0.0	100.0
カマタマーレ	24	10	9	1	15	0	0	0	0	59
	40.7	16.9	15.3	1.7	25.4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ブラウブリッツ	8	5	3	0	2	0	0	0	0	18
	44.4	27.8	16.7	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	120	80	80	43	76	1	1	3	0	404
	29.7	19.8	19.8	10.6	18.8	0.2	0.2	0.7	0.0	100.0
PRGRレディス	57	56	21	6	41	18	0	0	1	200
	28.5	28.0	10.5	3.0	20.5	9.0	0.0	0.0	0.5	100.0
全体	492	395	265	102	301	32	3	6	6	1602
	30.7	24.7	16.5	6.4	18.8	2.0	0.2	0.4	0.4	100.0

(図 5-2)旅行形態割合 (%)



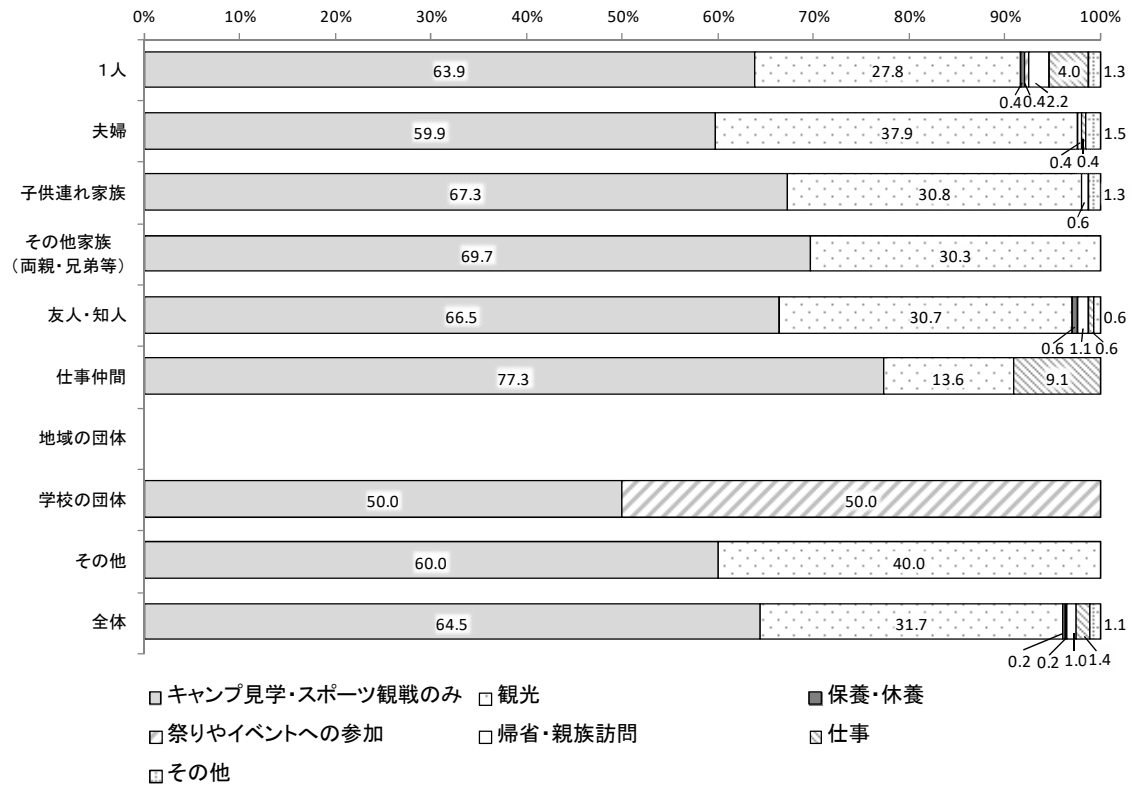
旅行形態の項目ごとに最も割合が多くなった調査区分をみると、「1人」はハンファ、「夫婦」と「友人・知人」はカシオ、「子供連れ家族」はライオンズ(B班)春季となっている。

5-2 旅行形態別来県目的割合

(表 5-3)旅行形態別来県目的割合（上段：件 下段：％） ※県内客を除く

	スポーツ 観戦のみ	観光	保養・休養	祭りや イベント	帰省・ 親族訪問	仕事	その他	合計
1人	145	63	1	1	5	9	3	227
	63.9	27.8	0.4	0.4	2.2	4.0	1.3	100.0
夫婦	163	103	0	0	1	1	4	272
	59.9	37.9	0.0	0.0	0.4	0.4	1.5	100.0
子供連れ家族	107	49	0	0	1	0	2	159
	67.3	30.8	0.0	0.0	0.6	0.0	1.3	100.0
その他家族	46	20	0	0	0	0	0	66
	69.7	30.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
友人・知人	119	55	1	0	2	1	1	179
	66.5	30.7	0.6	0.0	1.1	0.6	0.6	100.0
仕事仲間	17	3	0	0	0	2	0	22
	77.3	13.6	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	100.0
地域の団体	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校の団体	1	0	0	1	0	0	0	2
	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	3	2	0	0	0	0	0	5
	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	601	295	2	2	9	13	10	932
	64.5	31.7	0.2	0.2	1.0	1.4	1.1	100.0

(図 5-4) 旅行形態別来県目的割合 (%) ※県内客を除く



全体の来県目的割合は、「キャンプ見学・スポーツ観戦のみ」が64.5%で大半を占め、次いで「観光」が31.7%となっており、他の項目は少数となっている。

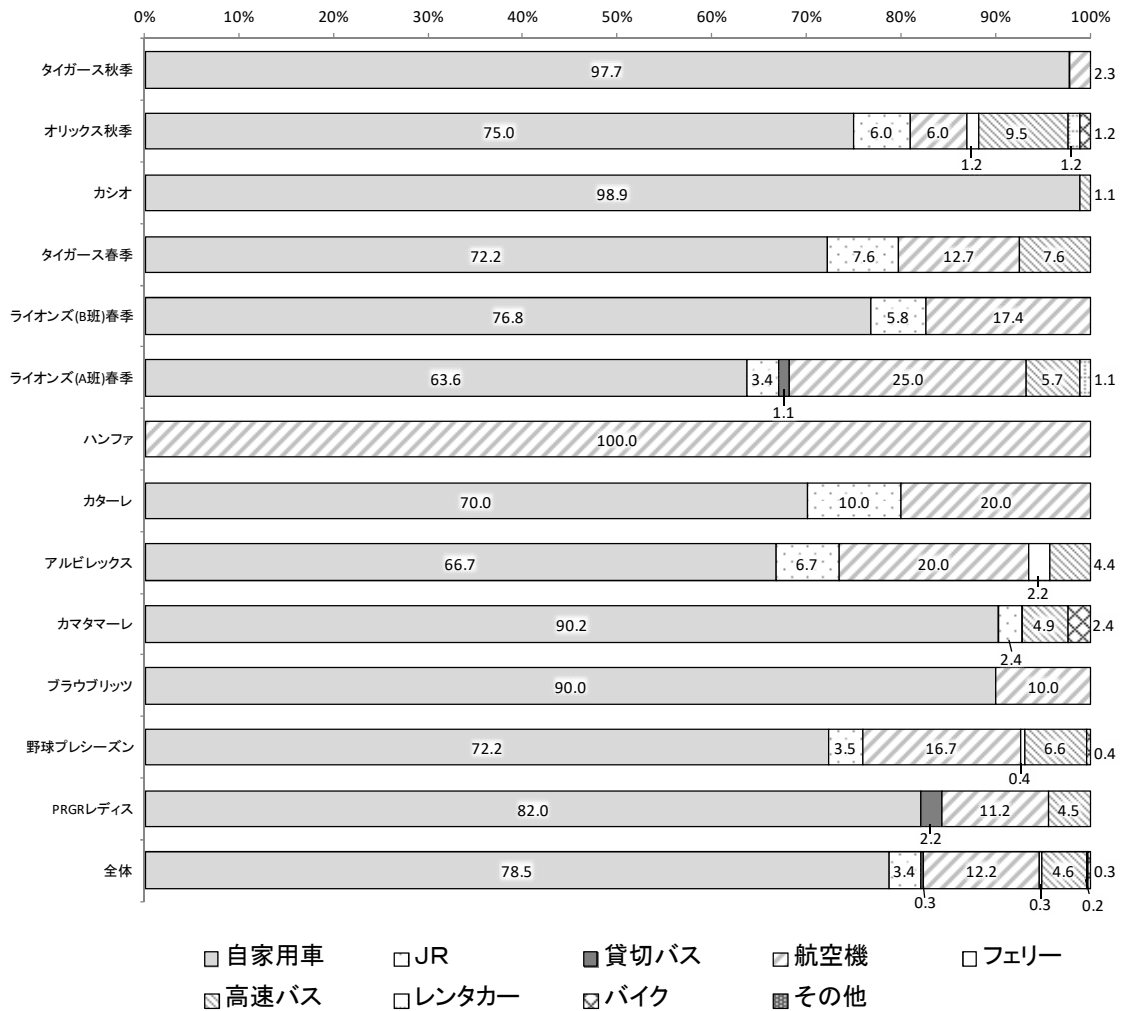
6. 入込利用交通機関

6-1 入込利用交通機関割合

(表 6-1)入込利用交通機関割合（上段：件 下段：％） ※県内客を除く

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
タイガース秋季	86	0	0	2	0	0	0	0	0	88
	97.7	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	63	5	0	5	1	8	1	1	0	84
	75.0	6.0	0.0	6.0	1.2	9.5	1.2	1.2	0.0	100.0
カンオ	90	0	0	0	0	1	0	0	0	91
	98.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース春季	57	6	0	10	0	6	0	0	0	79
	72.2	7.6	0.0	12.7	0.0	7.6	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ(B班)春季	53	4	0	12	0	0	0	0	0	69
	76.8	5.8	0.0	17.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ(A班)春季	56	3	1	22	0	5	1	0	0	88
	63.6	3.4	1.1	25.0	0.0	5.7	1.1	0.0	0.0	100.0
ハンファ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カターレ	14	2	0	4	0	0	0	0	0	20
	70.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	30	3	0	9	1	2	0	0	0	45
	66.7	6.7	0.0	20.0	2.2	4.4	0.0	0.0	0.0	100.0
カマタマーレ	37	1	0	0	0	2	0	1	0	41
	90.2	2.4	0.0	0.0	0.0	4.9	0.0	2.4	0.0	100.0
ブラウブリッツ	9	0	0	1	0	0	0	0	0	10
	90.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	164	8	0	38	1	15	0	1	0	227.0
	72.2	3.5	0.0	16.7	0.4	6.6	0.0	0.4	0.0	100.0
PRGRレディス	73	0	2	10	0	4	0	0	0	89
	82.0	0.0	2.2	11.2	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	732	32	3	114	3	43	2	3	0	932
	78.5	3.4	0.3	12.2	0.3	4.6	0.2	0.3	0.0	100.0

(図 6-2) 入込利用交通機関割合 (%) ※県内容を除く



全体の入込利用交通機関を見ると、「自家用車」の割合が78.5%で大半を占めており、次いで「航空機」が12.2%、「高速バス」が4.6%、「JR」が3.4%と続いている。

7. 県内消費額

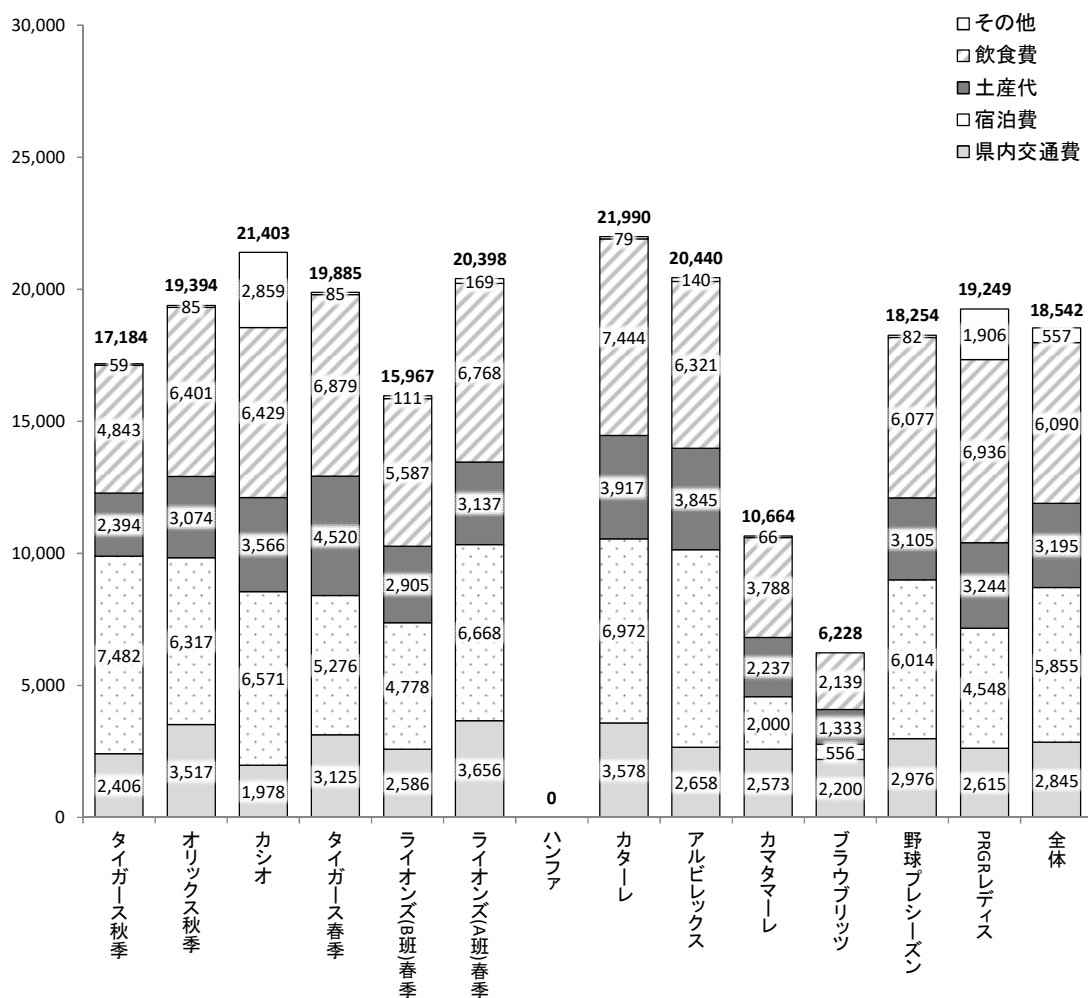
7-1 県内消費額

(表 7-1) 県内平均消費額・同割合 (上段：円 下段：%)

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
タイガース秋季	2,406	7,482	2,394	4,843	59	17,184
	14.0	43.5	13.9	28.2	0.3	100.0
オリックス秋季	3,517	6,317	3,074	6,401	85	19,394
	18.1	32.6	15.9	33.0	0.4	100.0
カシオ	1,978	6,571	3,566	6,429	2,859	21,403
	9.2	30.7	16.7	30.0	13.4	100.0
タイガース春季	3,125	5,276	4,520	6,879	85	19,885
	15.7	26.5	22.7	34.6	0.4	100.0
ライオンズ(B班)春季	2,586	4,778	2,905	5,587	111	15,967
	16.2	29.9	18.2	35.0	0.7	100.0
ライオンズ(A班)春季	3,656	6,668	3,137	6,768	169	20,398
	17.9	32.7	15.4	33.2	0.8	100.0
ハンファ	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カターレ	3,578	6,972	3,917	7,444	79	21,990
	16.3	31.7	17.8	33.9	0.4	100.0
アルビレックス	2,658	7,476	3,845	6,321	140	20,440
	13.0	36.6	18.8	30.9	0.7	100.0
カマタマーレ	2,573	2,000	2,237	3,788	66	10,664
	24.1	18.8	21.0	35.5	0.6	100.0
ブラウブリッツ	2,200	556	1,333	2,139	0	6,228
	35.3	8.9	21.4	34.3	0.0	100.0
野球プレシーズン	2,976	6,014	3,105	6,077	82	18,254
	16.3	32.9	17.0	33.3	0.4	100.0
PRGRレディス	2,615	4,548	3,244	6,936	1,906	19,249
	13.6	23.6	16.9	36.0	9.9	100.0
全体	2,845	5,855	3,195	6,090	557	18,542
	15.3	31.6	17.2	32.8	3.0	100.0

(図 7-2) 県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は18,542円となり、費目別では県内交通費2,845円(15.3%)、宿泊費5,855円(31.6%)、土産代3,195円(17.2%)、飲食費6,090円(32.8%)、その他557円(3.0%)となっている。

調査区分別にみた県内平均消費額は、カターレが21,990円で最も高くなっており、次いでカシオが21,403円、アルビレックスが20,440円と続いている。その一方で、ブラウブリッツが6,228円で最も低くなっている。※ハンファは県外パック利用客のため比較から除外。

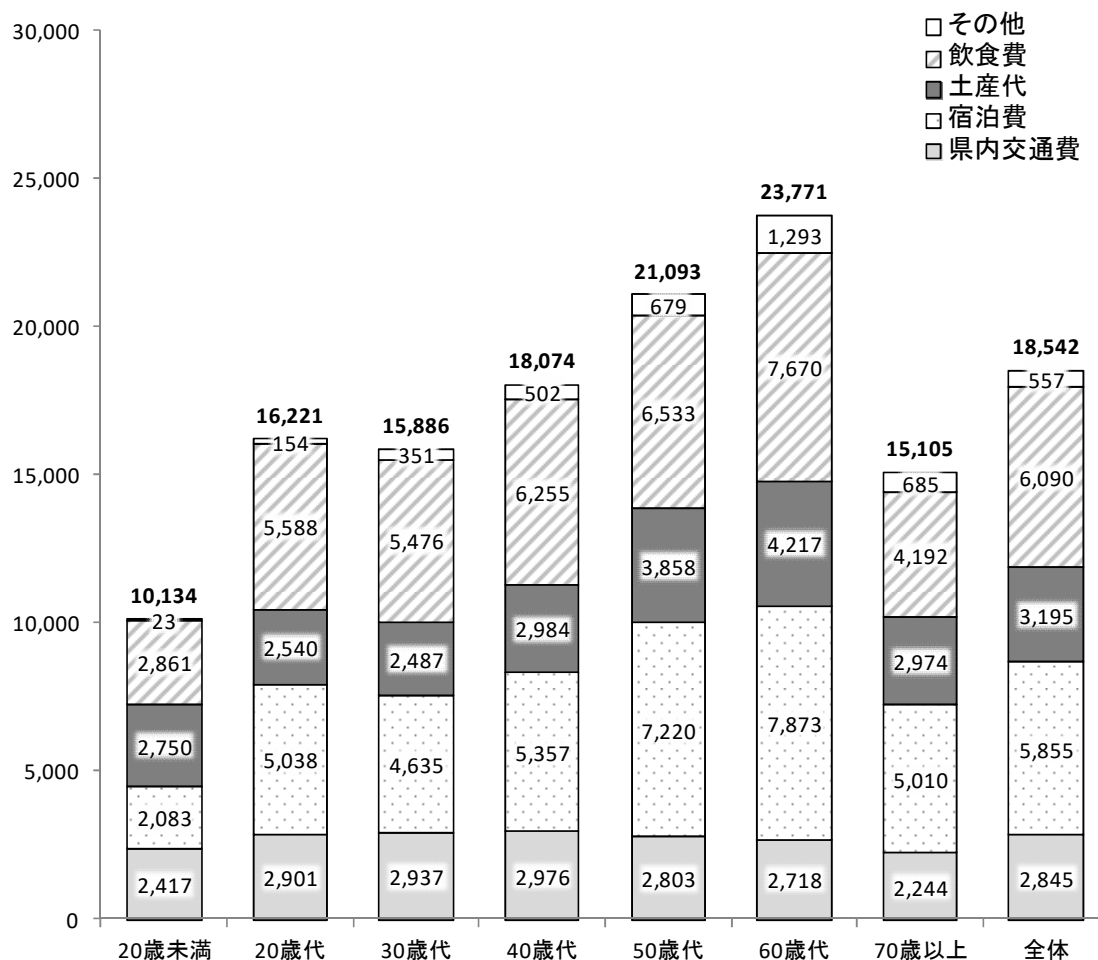
7-2 年代別県内消費額

(表 7-3)年代別県内平均消費額・同割合（上段：円 下段：％）

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満	2,417	2,083	2,750	2,861	23	10,134
	23.9	20.6	27.1	28.2	0.2	100.0
20歳代	2,901	5,038	2,540	5,588	154	16,221
	17.9	31.1	15.7	34.4	0.9	100.0
30歳代	2,937	4,635	2,487	5,476	351	15,886
	18.5	29.2	15.7	34.5	2.2	100.0
40歳代	2,976	5,357	2,984	6,255	502	18,074
	16.5	29.6	16.5	34.6	2.8	100.0
50歳代	2,803	7,220	3,858	6,533	679	21,093
	13.3	34.2	18.3	31.0	3.2	100.0
60歳代	2,718	7,873	4,217	7,670	1,293	23,771
	11.4	33.1	17.7	32.3	5.4	100.0
70歳以上	2,244	5,010	2,974	4,192	685	15,105
	14.9	33.2	19.7	27.8	4.5	100.0
全体	2,845	5,855	3,195	6,090	557	18,542
	15.3	31.6	17.2	32.8	3.0	100.0

(図 7-4) 年代別県内平均消費額 (円) ※県内容、及び県外パック利用客を除く



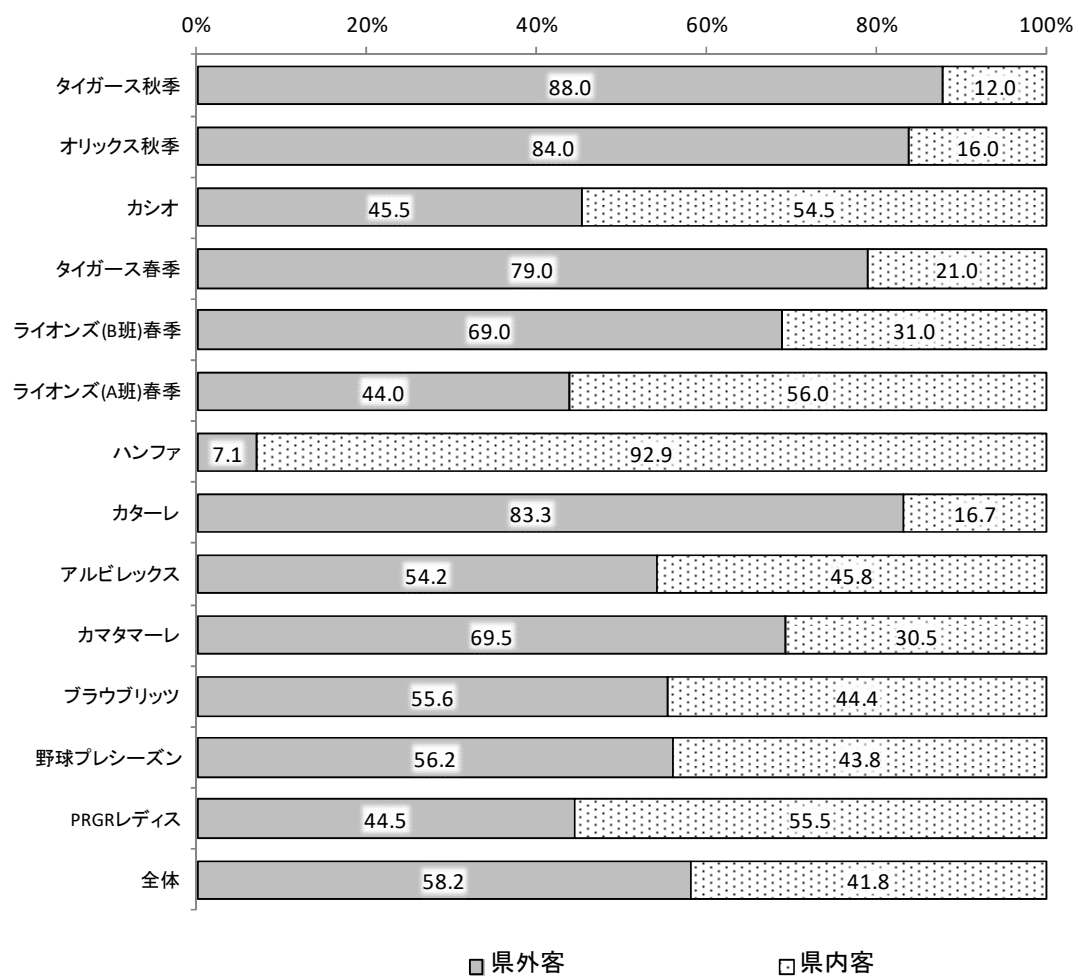
年代別にみた県内平均消費額は、60歳代が23,771円で最も高くなっており、次いで50歳代が21,093円、40歳代が18,074円と続いている一方で、20歳未満が10,134円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は40歳代で2,976円、県内交通費以外の費目別では全て60歳代が高くなっており、宿泊費は7,873円、土産代は4,217円、飲食費は7,670円、その他は1,293円となっている。

8. 県内客・県外客

8-1 県内客・県外客割合

(図 8-1) 県内客・県外客割合 (%)



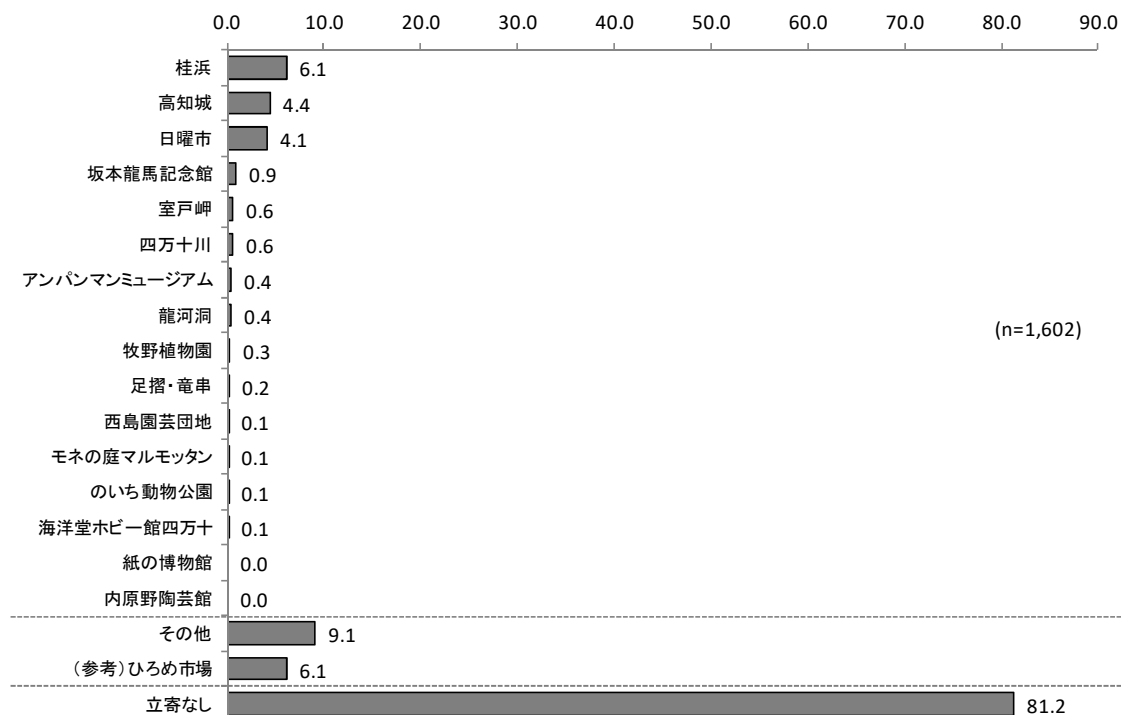
全体の県内客・県外客を見ると、県外客の割合が58.2%、県内客が41.8%と、県外客が多くなっている。

県外客が多くなった調査区分を見ると、タイガース秋季が88.0%と最も多く、次いでオリックス秋季が84.0%、カターレが83.3%と続いている。

9. 立寄観光スポット

9-1 立寄観光スポット割合

(図 9-1) 立寄観光スポット割合 (%)



注) 複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの「立寄なし」の割合が81.2%と大半を占めている。立ち寄った（立ち寄る予定）と回答された観光スポットでは、桂浜と（その他として挙げられた）ひろめ市場が6.1%で最も多く、次いで高知城が4.4%、日曜市が4.1%と続いている。

その他の観光スポットの具体的な回答として、先述のひろめ市場98件のほかに、はりまや橋と寺・神社と仁淀川が6件、ヤ・シィパークが5件、道の駅とむろと廃校水族館の4件などが挙げられている。